

11月開講【上越市内】

訓練期間:3か月

県立上越テクノスクール

新潟県が実施する公共職業訓練です。

11月開講 受講生募集



NIIGATA
PREFECTURE



介護員養成科上越4期

定員	募集期間	選考日	訓練期間
20名	H30.10.5(金)~H30.11.6(火)	H30.11.13(火)	H30.11.27(火)~H31.2.26(火)

訓練目標

介護の基本を習得し、介護福祉関連への就職を目指します。

目標取得資格 【原則、受験は必須】

介護職員初任者研修課程修了
普通救命講習修了

受講料

無料 (ただし、教材費5,722円、職業訓練生総合保険料3,000円、及び合格後に提出していただく身体検査書にかかる経費は自己負担)



優先枠

母子家庭の母、父子家庭の父及び未就学卒業の方については、優先枠を設けています。
該当する方は、ハローワークにご相談ください。ただし、優先枠は合格を保証するものではありません。

給付

雇用保険受給者は、失業給付を受けながら受講できる場合があります。
雇用保険失業給付を受けられず、年収や世帯収入等が一定の要件に該当する方は、「職業訓練受講給付金」の支給対象となる場合があります。
詳しくはハローワークにお問い合わせください。

職業訓練の3本柱

公共職業訓練では、次の3つの指導を総合的に行い、求職者の就職を支援します。

- ① 教科指導(職業に必要な専門的な知識・技術の習得)
- ② 生活指導(職業人に相応しい生活態度の涵養)
- ③ 職業指導(就職・キャリア形成に係る助言)



その他

応募者が少ない場合、やむを得ず訓練を中止する場合があります。
入校の際は、本人確認のため公的証明書(運転免許証・健康保険証等)の原本の提示をお願いします。

問い合わせ先

新潟県立上越テクノスクール 能力開発支援課

〒943-0171 上越市大字藤野新田333-2 電話:025-545-2190

又は、最寄りのハローワーク

上越テクノスクールの
ホームページ→



応募方法

応募対象者	職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得することにより、早期就業を望んでいる求職者（ハローワーク所長の受講指示、受講推薦又は支援指示が必要）
応募書類	① 入学申込書（テクノスクール及びハローワークにあります。） 顔写真（撮影6か月以内 サイズ35mm×45mm）を貼付してください。 ② 返信用封筒（結果通知用 長3型120mm×235mm） 郵便番号、住所及び氏名を記入し、82円切手を貼付してください。
受付場所	居住地を管轄するハローワーク

入校選考

【事前に案内は致しませんので、選考日時に選考会場にお越しください。】

日時	平成30年11月13日（火） 午前9時30分から（受付開始：午前9時15分）
会場	上越総合福祉センター
選考方法	学力（筆記）試験 20分（国語、数学を含む一般教養）・面接試験 10分程度
所持品	筆記用具
結果通知	平成30年11月21日（水）までに県立上越テクノスクールから本人宛に発送します。 電話での可否の照会には応じられません。 選考試験の結果及びハローワークの受講指示等の目的を踏まえ、総合的に判断し受講者を決定します。

カリキュラム

科目（項目）名	時間	内 容
普通 学 科	就職指導	12 応募書類の書き方、ジョブカード説明、キャリアコンサルティング、模擬面接、面談等
	オリエンテーション	3 職業訓練の留意事項説明
	コミュニケーション	3 コミュニケーションスキルの基本の理解
	実習オリエンテーション	9 実習事前準備、事業所理解、実習中の留意点、目標設定、実習日誌の書き方等
	実習報告会	3 実習の振り返りとまとめ、発表
	接遇	6 「接遇」の理解、敬語の使い方と練習
	職業訓練の振り返り、修了後について	4 職業訓練の振り返りとまとめ、修了後の就職活動と報告について
小計①	40	
専 門 学 科	職務の理解	6 多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解
	介護における尊厳の保持・自立支援	9 人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護
	介護の基本	6 介護職の役割、専門性と他職種との連携、介護職の職業倫理 介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全
	介護・福祉サービスの理解と 医療との連携	9 介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション 障害者自立支援制度及びその他制度
	介護におけるコミュニケーション技術	6 介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション
	老化の理解	6 老化に伴うところからだの変化と日常、高齢者の健康
	認知症の理解	6 認知症と取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 認知症に伴うところからだの変化と日常生活、家族への支援
	障害の理解	3 障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴 かかり支援等の基礎的知識、家族の心理、かかり支援の理解
	ところからだのしくみと 生活支援技術Ⅰ（基本知識の学習）	10 介護の基本的考え方、介護に関するところのしくみの基礎的理解 介護に関するところのしくみの基礎的理解
	振り返り	4 振り返り、就職への備えと研修修了後における継続的な研修
	修了評価	1 筆記試験（介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験）
	修了評価基準、評価集計、復習	6 筆記試験準備、評価集計、誤答の確認、復習
	認知症ケア	3 認知症のケアのポイント、パーソンセンタードケアの理解
	生活援助の方法	3 生活と家事の理解
	感染症対策	2 福祉介護サービス事業所における感染症対策
	学習の補足	18 サービス提供の基本視点、主体的な生活、介護環境、安産衛生 リスクマネジメント、利用者家族との関係、制度の理解 自己実現、自立支援、住環境、振り返り
	小計②	98
専 門 実 技	ところからだのしくみと 生活支援技術Ⅱ（生活支援技術の学習）	53 生活と家事、快適な居住環境整備と介護、ところからだのしくみと 自立に向けた介護（整容・移動・移乗・食事・入浴・清潔保持・排泄・睡眠） 死にゆく人に関連したところからだのしくみと終末期介護
	ところからだのしくみと 生活支援技術Ⅲ（生活支援技術演習）	12 介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習
	補習（実技演習他）	39 整容・移動・移乗・食事・入浴・清潔保持・排泄・睡眠に関する実技演習補習
	送迎に関する介護	3 送迎車両での介護、移動介護の応用（階段・移乗）
	レクリエーション体験学習	3 高齢者・障害者（児）を対象とするレクリエーションの体験学習
	調理実習	12 高齢者・障害者（児）を対象とする食事調理
	普通救命講習	6 普通救命講習（応急手当の基礎知識、救命措置）
	企業実習	64 介護福祉施設等における現場実習
小計③	192	
訓練時間計①+②+③	330	

その他
・上記の他に、入校式・修了式及び就職活動日があります。
・訓練は、土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く毎日
・訓練時間 9:00～16:20（ただし、施設実習については、各施設の業務時間内で1日8時間）

訓練場所

【講義・演習】

上越総合福祉センター

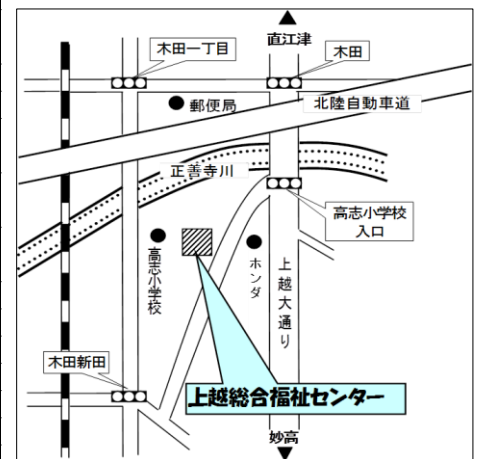
上越市木田新田1-1-3

電話：025-526-1616

【調理実習】

上越市市民プラザ

上越市土橋1914-3



◆カリキュラム及び施設見学については、直接訓練先にお問い合わせください。

◆初任者研修に係る詳細は訓練実施機関のホームページに掲載しています。

<http://www.jouetushisyakyo.jp/>